

*** 美しい心とたくましい実践力のある子ども ***



勇気を出して一歩前へ
やさしく美しく
明るく元気いっぱい
前向きに努力

大館市立釈迦内小学校
令和8年8月25日（火） No.10

張り切って2学期のスタートです

33日間の長い休みを終え、今日から2学期が始まりました。朝から元気な子どもたちの声が響き渡り、学校が一気に元気を取り戻しました。

始業式では、3人の代表児童（2年渡部羽太さん、4年木村百希さん、6年三ツ倉佳穂さん）が「夏休みの思い出と2学期がんばりたいこと」を発表しました。どの子どもも充実した夏休みを過ごし、それが2学期の新たな目標につながっていることを感じました。

新たに始まる2学期ですが、83日間という、一番長い学期になります。ひまわりの収穫や学習発表会、感謝集会など、子どもたちが協力し合う活動もたくさんあります。自分たちのアイディアをたくさん出し合い、協力し合って、地域を笑顔にできるような取組を行っていきたいと思っています。今後もみなさまのご協力をお願いいたします。

先生よろしくをお願いします

川村先生の代わりに、深野先生があすなろ学級の担任をしてくださることになりました。あすなろ学級のみなさんだけでなく、委員会や正課クラブ、などでもお世話になる機会があります。よろしくお願いします。

国道にかかし復活！よそ見注意！！

夏休み中、12名の子どもたちと保護者のみなさん、アキタイナカスクールのみなさんが参加し、サマーフェスティバルを盛り上げるための「かかしづくり教室」が開かれました。今年もかかしマイスターの伊藤秀夫さんや婦人会のみなさんの指導の下、それぞれに工夫を凝らした、個性あふれる「リアルかかし」がたくさん完成しました。

完成したリアルかかしは、お盆期間中、印刷センター前の畑に設置され、フェスティバルの盛り上げと観光客の目を楽しませることに力を発揮しました。



お忙しいところ
参加くださいまし
たみなさんに感謝
申し上げます。



サマーフェスティバル大成功！



8日（土）には、子どもたちが企画した「ひまわりサマーフェスティバル」が開催されました。昨年とは違って変わって青空が広がる猛暑の中、会場である印刷センター前の畑がたくさんの人で賑わいました。

今回、子どもたちが企画した内容は、音楽フェス。その名の通り、ハーモニックバンドのみなさんによる演奏やダンスクラブの発表、5年生有志の「よさこいソーラン」にアコースティックライブと、音楽で地域

を盛り上げました。

畑ではひまわりに関するクイズラリーも行われ、ひまわりに関する豆知識やひまわり活動の歴史などを、楽しみながら学ぶことができました。また、ステージ横のブースでは、PTA主催の「おさがりリユース会」や「ワークショップ」が開かれ、こちらも大いに賑わいを見せました。

当日のご来場、お手伝いにご協力いただきありがとうございました。早く会場を貸してくださった北鹿新聞社様のご協力にも、この場を借りて感謝申し上げます。



おしらせ

◎サマーフェスティバルの際に販売した「オニオンドレッシング」の在庫が少々ございます。購入を希望される方は、お子さんを通じてお知らせください。

価格は1本1,000円となっております。

◎夏休み前にご案内済みですが、収穫デーの協力者を募集中です。8月28日締切となっておりますので、よろしくお願いします。

「神明社祭典」 9月11日(金)の予定

神明社祭典が実施される9/11(金)は、4時間授業をした後、給食を食べて12:50頃の下校となります。